

開講時期	2年次通期	開講区分	日本語コース
科目名称	計算実務Ⅱ・計算実務Ⅱ演習		
担当講師	笠井 真理子	補助講師	-
開講曜日	月	時限	1・2・3
単位数	8・2	週時間(45分)	5
取得を目指す資格	必須	全経計算実務能力検定試験2級～(2回/年 指定)	
	推奨		
授業概要・到達度目標	<p>前期は10月2日の検定合格を目指し、2級の範囲を中心に学習します。1級の記事題対策も始めます。</p> <p>後期は1月22日の検定合格を目指し、1級の範囲を全範囲で学習します。</p> <p>さらに資格取得の状況次第で、2級や3級の再受験を目指す者は該当級の練習問題も併せて学習します。</p>		
授業計画	4月	3級の範囲の復習、2級の合計残高試算表、商品有高帳、換算問題、割引額計算	
	5月		
	6月	1級、2級文章題対策 過去問題練習、期末試験	
	7月		
	8月	夏休み	
	9月	過去問題練習	
	10月	検定受験、終了後は1級の対策授業を開始 精算表、棚卸表、年賦償還表、積立金表、複利の計算、 文章題対策、年金の計算(1)(2)、有価証券、減価償却、財務分析問題 などの文章題練習。 2、3級を受験する人は、練習問題で対策練習	
	11月		
	12月		
	1月	文章題を中心とした過去問題で試験対策練習、検定試験受験	
	2月	期末試験	
	3月	春休み	
使用するテキスト	別途授業で配布する資料、プリント		
成績評価	授業回数の70%以上を出席しないと補講です。評価は出席率、授業態度、提出物、期末試験、検定試験の結果を総合的に判断します。		
講師からのメッセージ	就職に有利な資格の取得を目的とする科目です。 合格を目指して、積極的に取り組んでください。		